

平成30年新春特別セミナー・新春賀詞交歓会を開催!!



1月23日、津市で新春特別セミナー（第3回組合役職員等講習会）・新春賀詞交歓会を開催しましたところ、当会会員組合・関係団体の代表者等約130名が出席しました。

新春特別セミナーは、株式会社船井総合研究所 執行役員 菅原祥公氏を講師として、「2018年日本経済の行方と中小企業経営について」をテーマに開催しました。

菅原氏は、「経済ブロックにおける世界動向のポイントとして、世界経済は昨年から比較しても安定度を増している。今後も、経済を引っ張っているアメリカと中国の動向が、世界経済の大きなキーポイントとなる。」と述べ、アメリカ経済は、リーマンショック以降一貫して好調であり、世界の大きな動向として、減税、インフラ投資、保護主義的通商政策、移民政策の厳格化が柱となっていることを説明し、中小企業経営については、狭小領域に特化した常識以外の新しいニーズに対応して収益率を上げることが重要であるとし、成功事例の紹介がありました。

新春特別セミナー終了後に開催した賀詞交歓会では、はじめに、佐久間裕之中央会会長より「私たち中小企業は、自助努力でやっていきたいと思ってもできないことがあるので、仲間と共に協力して頑張っていきましょう。また、体も考え方も元気でそれぞれの事業が実を結び、大いに発展されるものと期待します。」とあいさつがあり、引き続き、青木太久美中部経済産業局 産業部部長、鈴木英敬三重県知事より祝辞がありました。

その後、笛田昭彦商工組合中央金庫津支店長による乾杯を皮切りに歓談・交流を深め、三林憲忠中央会副会長の中締めにより盛会裏に終了いたしました。



佐久間会長



青木中部経済産業局
産業部部長

鈴木三重県知事



賀詞交歓会の模様

BCP策定推進講習会を開催

昨年11月21日と本年2月8日に、津市で組合等の役職員及び組合員等を対象にBCP策定推進講習会を開催しました。

11月21日は、「巨大地震に備える～いのち・事業を守るために～」をテーマに三重大学大学院工学研究科 准教授 川口淳氏より「災害が起こったとき、公的機関任せではなく、自分たちが考えて行動することが重要である。被害を最小限に食い止め、短時間で復旧するためには、優先順位を決めておくことが重要であり、そのためにBCPの策定が必要となる。」との説明がありました。

また、「本気で作るBCP」をテーマに三重県・三重大学みえ防災・減災センター 企業防災アドバイザー 川合一明氏よりBCP策定の必要性等について説明がありました。

2月8日には、「BCPの策定について」をテーマに川合一明氏より説明があり、また、「BCPの導入事例について」をテーマに三重県富田トラック事業協同組合 専務理事 伊井雅春氏（伊井運輸株式会社 代表取締役）から策定に関する具体的な取組みについて報告がありました。



川合一明氏



伊井雅春氏

組合役職員等講習会を開催



12月6日、津市で組合等の役職員及び組合員等を対象に「後継ぎ探しの勘所～『社長業』卒業の仕方教えます～」をテーマに株式会社日本M&Aセンター 営業本部 事業法人部 地方創生室 担当部長 伊奈幸三郎氏を講師として第2回組合役職員等講習会を開催しました。

伊奈氏は、「事業承継を検討する上で、現在では、価値観の多様化や、後継者である子供が既に別の会社で働いているなどの要因に

より、経営に対する魅力が薄れ、子供が当然には会社を継がないケースが増加してきている。M&Aが成功すれば、会社と事業を存続させることができ、また、担保や保証が解除される等のメリットもあるため、事業承継の方法のひとつとして、今後検討していただきたい。」と述べました。

その後、公益財団法人三重県産業支援センター 事業引継ぎ支援センターより中小企業の事業承継の現状と三重県事業引継ぎ支援センターの支援内容の紹介がありました。

外国人技能実習制度適正化事業 適正化講習会を開催



鈴木基義氏による講習

12月14日、津市で第2回外国人技能実習制度適正化講習会を開催しました。

「管理監督体制の強化による適正な外国人技能実習制度の実施について」をテーマに外国人技能実習機構 名古屋事務所 鈴木基義氏より、また、「新たな外国人技能実習制度の実施に伴う職業紹介事業の廃止の届出について」をテーマに三重労働局 富山晃伸氏より、更に「外国人技能実習制度における労働問題とその改善について」をテーマに三重労働局 藤田香氏

より講習があり、制度改正後も適正な技能実習生の受入れを行うため、皆様、真剣に受講されていました。

第2回組合事務局長会議を開催

2月15日、津市で昨年11月2日に引き続き、組合事務局長会議の第2回目を開催しました。

この会議は、組合事務局責任者等が組合事業を活性化させるための研究及び相互に緊密な連携をとることを目的に今年度から開催しています。

当日は、第1回目に講師を務めた三重大学人文学部法律経済学科

准教授 青木雅生氏がコーディネーターとなり、「協同組合の役割と事務局機能の強化について」等をテーマに事務局の方々から、組合の事業内容や課題などについて発言があり、青木氏は「組合事務局が各業界等の未来を直接つくることができなくても、その手助けとなるよう、個々の事業者ではできない有用な情報を提供するなど努力している姿を示すことが魅力ある組合につながる。」と述べました。

会議終了後に行われた交流会では、参加者間で積極的な情報交換が行い、交流を深めました。



東海財務局 津財務事務所との意見交換会を開催



2月20日、津市で東海財務局津財務事務所との意見交換会を開催し、当会からは佐久間会長をはじめ8人が出席しました。

まず、津財務事務所黒田浩二所長から「今回は、事業承継をテーマに意見交換を行い、中小企業をサポートしていくための方策について検討したい」とあいさつ及び趣旨説明がありました。

その後、財務事務所から事業承継に関する各種施策の概要、経営者保証ガイドラインにおける事業承継時の対応、

当会から会員を取り巻く事業承継の実態及び課題等について説明があり、続いて黒田所長から、ヒアリングで得た三重県内の事業承継に係る現状及び課題など事業承継をより円滑に推進するための問題提起が行われ、中小企業の事業承継についての意見交換が行われました。

今後も様々なテーマを設定して意見交換を行っていく予定です。